

2016年版内容一覧

[A 医療安全全般](1~16)
なぜヒヤリハットを書くの
医療安全に関する国の取り組み
5S
SBAR
SBARを実践してみよう
危険予知トレーニング
看護業務と事故発生要因
医療事故発生メカニズムと防止対策：認知的特性の視点から
医療事故発生メカニズムと防止対策：集団的特性の視点から
事故分析①
事故分析②
事故分析③
患者参加型医療安全
医療事故時の対応
医療事故の紛争解決
学習度確認試験A

[B 薬・注射・輸血](17~30)
薬剤の確認1
薬剤の確認2
与薬確認の6R
お薬の雑学
抗がん剤投与の基本手順
抗がん剤の取り扱いについて
インスリンの基礎知識
インスリンの注射手順・インスリンペン型・自己注射
麻薬1：基礎知識
麻薬2：麻薬施用者と麻薬管理者
麻薬3：看護師が麻薬を扱う上での注意点
輸血実施手順の概要
輸血事故の防止
学習度確認試験B

[C 機器・機械](31~41)
鋭利器材の取り扱い
チューブトラブルを防ぐ
手術時の異物遺残を防ぐ
輸液ポンプとシリンジポンプ
人工呼吸器1：基本原理
人工呼吸器2：構造
人工呼吸器3：換気モード
人工呼吸器4：トラブル
パルスオキシメーター
DCの基本
学習度確認試験C

[D 療養上の世話・その他](42~54)
転倒・転落
達人ナース：ベッド周りでの転倒・転落 アセスメント編
離床センサーの選び方とアセスメント
身体拘束について
食事介助と口腔ケア：総論
食事介助と口腔ケア：環境づくりとポジショニング
スキントラブル：表皮剥離
患者確認
達人ナース：患者確認編
感染対策の基本
看護業務上の危険と防止策1：ラテックスアレルギー
看護業務上の危険と防止策2：電離放射線被曝
学習度確認試験D



院内新人教育・継続教育用教材を活用してみませんか？

研究会では、医療安全教育ツールとしてeラーニングの開発研究を実施中です。ナーシンググラフィカEX「医療安全」（2009年発行）をもとに内容を充実させています。院内教育を進めるにあたり担当者は資料を作成するのに時間を要したり、研修時間の確保に苦労するという声を多く聞きます。そのような悩みを解決したいと開発チームができました。すでに、研究会役員病院では活用をすすめており高評価を得ています。

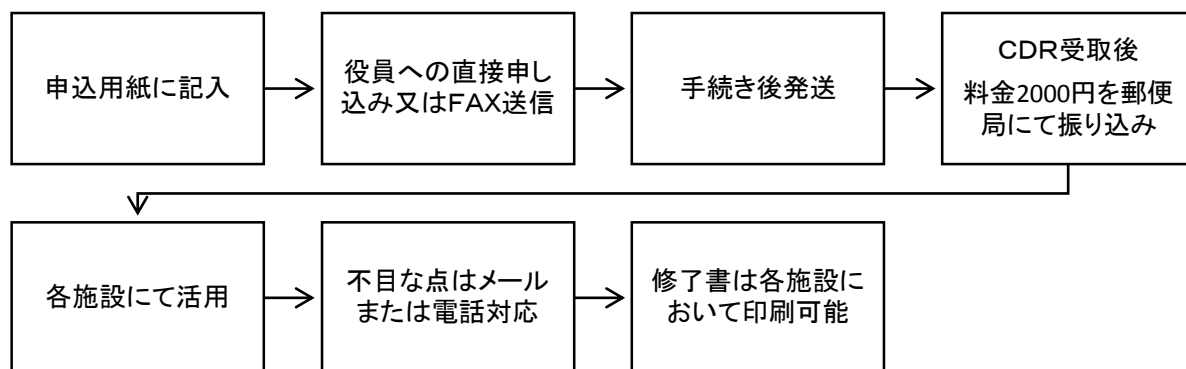
新人教育などに活用してみたいというご希望が多くあり、この度CDR1枚2,000円（郵送料200円込み）でお譲りします。

大幅リニューアル！
全項目音声付！
欲しかった内容が追加！

問い合わせ先：OQT9 広報担当 藤森
電話番号：0551-32-3221（北杜市立甲陽病院）
メール：ararei1029@gmail.com

開発チーム OQT9

申し込み方法



eラーニングCDR申し込み用紙 2016年度版

申し込み年月日 2016 年 月 日

申込者氏名	
所属施設	
連絡先電話番号	
メールアドレス	
郵送先郵便番号	
郵送先住所	

申し込みFAX番号

0551-38-3205

(Fujimori)

問い合わせ先

北杜市立甲陽病院 藤森玲子

病院電話番号 0551-32-3221

携帯電話番号 090-7411-7949

E-mail ararei1029@gmail.com